

大学番号：064

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の設置

事前伺い

岡山大学大学院 環境生命科学研究科
環境科学専攻，農生命科学専攻（博士後期課程）

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 岡山大学
平成26年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務・企画部総務課

職名・氏名 主査・本^{ホン}城^{シヨウ}直^{ナオ}樹^キ

電話番号 086-251-7015

（夜間） 086-251-7015

F A X 086-251-7294

e-mail ss7015@adm.okayama-u.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	6
4	既設大学等の状況	17
5	教員組織の状況	21
7	その他全般的事項	25

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岡山大学

(2) 大学名

岡山大学

(3) 大学の位置

〒700-8530

岡山県岡山市北区津島中三丁目1番1号

(岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
理事			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成24年度に報告済の内容 → (24)

平成26年度に報告する内容 → (26)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 (入試区分ごとではありません)。
 ・ 様式は, 平成24年度開設の博士後期課程の場合(平成26年度までの3年間)ですが, 開設年度・
 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合
 には, 欄を設けてください。)

(5) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の 名称(学位)	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
環境生命科学研究所 環境科学専攻 (博士後期課程) 博士(環境学)・博士(学術)	3年	22人	66人	基礎となる学部等 環境理工学部 農学部
農生命科学専攻 (博士後期課程) 博士(農学)・博士(学術)	3	20	60	農学部

- (注) ・ 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

環境科学専攻

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	22 (-) [-]	人 (-) [-]	22 (-) [-]	人 (-) [-]	22 (-) [-]	人 (-) [-]			0.67 倍	
志願者数	19 (10) [6]	4 (2) [2]	10 (3) [3]	2 (1) [1]	17 (9) [3]					
受験者数	19 (10) [6]	4 (2) [2]	10 (3) [3]	2 (1) [1]	17 (9) [3]					
合格者数	18 (9) [6]	4 (2) [2]	10 (3) [3]	2 (1) [1]	16 (9) [3]					
B 入学者数	16 (8) [5]	4 (2) [2]	8 (3) [1]	2 (1) [1]	15 (9) [2]					
入学定員超過率 B/A	0.90		0.45		0.68					

農生命科学専攻

報告年度 区分	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 20 (-) [-]	人	人 20 (-) [-]	人	人 20 () []	人	0.70 倍	
志願者数	18 (3) [6]	6 (-) [6]	10 (3) [2]	3 (1) [2]	9 (2) [2]			
受験者数	17 (3) [6]	6 (-) [6]	10 (3) [2]	3 (1) [2]	9 (2) [2]			
合格者数	17 (3) [6]	6 (-) [6]	10 (3) [2]	3 (1) [2]	9 (2) [2]			
B 入学者数	14 (3) [5]	6 (-) [6]	10 (3) [2]	3 (1) [2]	9 (2) [2]			
入学定員超過率 B/A	1.00		0.65		0.45			

- (注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には、社会人の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ [] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。**

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

環境科学専攻

学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[5] 16	[]	[1] 8	[2] 4	[2] 15	[1] 2	
2年次	/		[5] 15	[]	[1] 8	[2] 4	
3年次	/		/		[5] 15	[]	
計	[5] 16		[8] 27		[11] 44		

農生命科学専攻

学 年	平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[5] 14	[]	[2] 10	[6] 6	[2] 9	[2] 3	※平成24年度：早期修了 1名
2年次	/		[5] 13	[]	[2] 9	[6] 6	
3年次	/		/		[5] 13	[]	
計	[5] 14		[13] 29		[17] 40		

- (注) ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

環境科学専攻

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	16人	1人	平成24年度	1人	人	その他	6.3%
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成25年度 入学者	8人	0人	平成25年度	人	人		0%
			平成26年度	人	人		
平成26年度 入学者	15人	0人	平成26年度	人	人		0%
合計	39人	1人					2.6%

農生命科学専攻

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	14人	0人	平成24年度	人	人		0%
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成25年度 入学者	10人	1人	平成25年度	1人	人	意欲喪失	10.0%
			平成26年度	人	人		
平成26年度 入学者	9人	0人	平成26年度	人	人		0%
合計	33人	1人					3.0%

(注)・数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<環境生命科学研究科 環境科学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手				
選択科目	都市交通計画学	1・2・3後		2			1						履修希望者がいなかったため(26)		
		未開講											履修希望者がいなかったため(25)		
	風景論	1-2-3前		2			1						履修希望者がいなかったため(24)		
		未開講											履修希望者がいなかったため(26)		
		未開講											履修希望者がいなかったため(25)		
	町づくり論	1-2-3前		2				1					履修希望者がいなかったため(24)		
	水循環評価学	1-2-3後		2			1								
		1-2-3前												教育内容充実のため(26)	
		未開講												通常開講(25)	
	数値水理学	1-2-3前		2			1	1						履修希望者がいなかったため(24)	
	水工学特論	1-2-3後		2			1							教育内容充実のため開講(26)	
	応用地盤環境工学	1-2-3後		2			1								
	環境移動現象解析特論	1-2-3後		2			1								
	振動環境設計学	1-2-3後		2				1							
	振動エネルギー設計学	1-2-3後		2				1							
	雑草機能管理学	1-2-3前		2			1								
	水生動物管理学	1-2-3後		2				1							
		1-2-3前													通常開講(25)
		未開講													履修希望者がいなかったため(24)
	土壌圏機能学	1-2-3前		2				1							
	農地環境保全学	1-2-3後		2			1								
	農地環境整備学	1-2-3後		2				1							
	地形情報管理学特論	1-2-3後		2				1							
	生物環境水利学	1-2-3後		2			1								
	地水環境制御学	1-2-3後		2			1								
	水循環解析学	1-2-3後		2			1								
	流域環境水文学	1-2-3後		2			1	4							担当教員昇任のため(25)
	地盤環境解析学	1-2-3後		2			1								
	流域環境防災学	1-2-3後		2					1						教育内容充実のため開講(24)
		未開講													履修希望者がいなかったため(26)
		未開講													履修希望者がいなかったため(25)
	地域環境経済学特論	1-2-3前		2			1								履修希望者がいなかったため(24)
		未開講													履修希望者がいなかったため(26)
農村計画特論	1-2-3前		2				1							教育内容充実のため開講(25)	
	未開講														
持続的農村システム特論	1-2-3前		2			1								履修希望者がいなかったため(26)	
国際開発・環境問題特論	1-2-3後		2				1								
	未開講													履修希望者がいなかったため(26)	
	未開講													履修希望者がいなかったため(25)	
地域景観地理学特論	1-2-3前		2			1								履修希望者がいなかったため(24)	
廃棄物管理学特論	1-2-3後		2			1	1								
応用植物生態学	1-2-3前		2			1									
樹木生理学	1-2-3前		2				1								
	未開講														
森林土壌管理学	1-2-3前		2				1							履修希望者がいなかったため(26)	
	未開講														
生態系保全学	1-2-3前		2			1								履修希望者がいなかったため(26)	
森林立地学	1-2-3前		2				1								
水系生物多様性解析学	1-2-3後		2				1								
進化生態学	1-2-3後		2			1									
	1-2-3後													教育効果の向上のため(26)	
	未開講													通常開講(26)	
	未開講													履修希望者がいなかったため(25)	
昆虫生態学	1-2-3前		2				1							履修希望者がいなかったため(24)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
選択科目		1・2・3前 未開講											通常開講(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
	生物生産システム工学	1-2-3前	2			1								
	生物生産情報工学	1-2-3後	2					1						
	資源・環境管理学	1-2-3後	2				1							
	地域資源管理学	1-2-3前	2					1						
		1-2・3前 未開講												通常開講(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24) 履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	食料システム管理学	1-2-3前	2				1							
		未開講												履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	食料情報システム学	1-2-3前	2				1							
	応用数理解析学	1-2-3後	2					1						
		未開講												履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	動態数理解析学	1-2-3前	2						1					
	数理環境モデル学	1-2-3後	2					1						
		未開講												履修希望者がいなかったため(26)
	最適化法特論	1-2-3前	2				1							
	環境・保健モデル数理学	1-2-3後	2					1						
		未開講												履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25)
	環境データ分析	1-2-3前	2					1						
	環境データ解析システム学	1-2-3後	2						1					
		未開講												履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	環境統計解析学	1-2-3前	2					1						
		未開講												履修希望者がいなかったため(26) 担当教員昇任のため(26) 履修希望者がいなかったため(26)
	多変量解析学特論	1-2-3前	2				1			1				
	環境リスクマネジメント学	1-2-3後	2					1						
		未開講												履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	グローバルヘルス学	1-2-3前	2						1					
	環境保健政策学	1-2-3後	2					1						
		未開講												履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	廃棄物工学特論	1-2-3前	2					1						
	廃棄物計画学特論	1-2-3後	2						1					
		未開講												履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	水処理工学特論	1-2-3前	2						1					
		未開講												履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24) 履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	水圏環境評価学	1-2-3前	2					1						
		未開講												履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	資源環境制御学	1-2-3前	2						1					
	1-2・3前 未開講												通常開講(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24) 教育内容充実のため開講(25)	
構造材料循環学	1-2-3前	2					1							
社会基盤設計学	1-2-3後	2						1						
地盤環境評価学	1-2-3前	2					1							
	1-2・3前 未開講												通常開講(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
地圏環境学	1-2-3前	2						1						
	未開講 前												履修希望者がいなかったため(26) 教育効果の向上のため(24) 履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
気候変動基礎	1-2-3後	2					1							
	未開講												履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)	
気圏環境学	1-2-3前 後	2						1						
	1-2・3前	2					1						教育効果の向上のため(25)	
循環型社会システム論	1-2-3前	2					1							
無機材料化学	1-2-3後	2						1						
計算材料科学	1-2-3後	2					1							
環境無機材料設計学	1-2-3前	2					1							
	未開講												履修希望者がいなかったため(26)	
環境無機材料機能学	1-2-3前	2						1						

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由		教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
選 択 科 目	有機機能分子合成論	未開講 1-2-3前		2					1				履修希望者がいなかったため(26)
	有機機能分子設計論	1-2-3後 未開講 1-2-3前		2				1					履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	省エネルギー精密重合論	未開講 1-2-3前		2			1						履修希望者がいなかったため(26)
	環境調和高分子高次構造論	1-2-3後 未開講 1-2-3前		2				1					通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	環境プロセス論	1-2-3前		2			1						履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(26)
	分離プロセス論	未開講 1-2-3前		2					1				履修希望者がいなかったため(25)
	環境化学反応最適操作論	1-2-3後		2			1						履修希望者がいなかったため(24)
	エネルギー資源変換触媒学	1-2-3後		2					1				
	地盤環境予測学特論	1-2-3前		2			1						
	都市環境計画学演習	1-2-3通		2					1				
	地域文化風景学演習	1-2-3通		2			1		1				
	陸水循環評価学演習	1-2-3通		2			1						
	水域環境設計学演習	1-2-3通		2			1						
	地盤環境設計学演習	1-2-3通		2			1						
	応用計算力学演習	1-2-3通		2			1		1				
	環境振動エネルギー学演習	1-2-3通		2					1				
	植生管理学演習	1-2-3通		2			1						
	水生動物学演習	1-2-3通		2					1				
	土壌圏管理学演習	1-2-3通		2					1				
	生産基盤管理学演習	1-2-3通		2			1						
	地形情報管理学演習	1-2-3通		2					1				
	農村環境水文学演習	1-2-3通		2			2						
	流域水文学演習	1-2-3通		2			1		1				
	環境施設設計学演習	1-2-3通		2			1						
	地域環境経済学演習	1-2-3通		2			1						
	国際農村環境学演習	1-2-3通		2			1		1				
	地域景観地理学演習	1-2-3通		2			1						
	緑地生態学演習	1-2-3通		2			1		1				
	土壌環境管理学演習	1-2-3通		2					1				
	森林生態学演習	1-2-3通		2			1		1				
	水系保全学演習	1-2-3通		2					1				
	昆虫生態学演習	1-2-3通		2					1				
	進化生態学演習	1-2-3通		2			1						
	生物生産システム工学演習	1-2-3通		2			1		1				
	資源管理学演習	1-2-3通		2			1		1				
	食料生産システム管理学演習	1-2-3通		2			2						
	環境数理解析学演習	1-2-3通		2			1		1				
	環境モデル解析学演習	1-2-3通		2			1						
	応用数値解析学演習	1-2-3通		2			1						
	環境・保健モデル数理学演習	1-2-3通		2			1						
	環境統計学演習	1-2-3通		2					1	1			
	環境調査実験解析学演習	1-2-3通		2			1				1		
環境疫学演習	1-2-3通		2			1							
国際保健学演習	1-2-3通		2					1					
廃棄物マネジメント学演習	1-2-3通		2			1		1					
環境安全学演習	1-2-3通		2					1					
環境計測制御学演習	1-2-3通		2			1		1					
環境創成材料学演習	1-2-3通		2			1							
地圏環境評価学演習	1-2-3通		2			1		1					
気圏環境評価学演習	1-2-3通		2			1		1					
循環型社会計画学演習	1-2-3通		2			1							
セラミックス材料学演習	1-2-3通		2			1		1					
無機機能材料化学演習	1-2-3通		2			1		1					
有機機能材料学演習	1-2-3通		2					1		1			
環境高分子材料学演習	1-2-3通		2			1		1					
環境プロセス工学演習	1-2-3通		2			1		1					
環境反応工学演習	1-2-3通		2			1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手	
選択科目	持続可能社会マネジメント学	未開講 1-2-3前		2		1						履修希望者がいなかったため(26)
	環境学実習・インターンシップ	未開講 1-2-3前		2		41	32	2				履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24) 履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
必修科目	環境科学特論	1前	2			7						兼 4
コース 基礎科学特別	科学技術史	1前			1							
	人事管理論	1後			2							
コース 基礎科学特別	安全信頼性科学	2前			1							
	科学英語上級	1前			2							
コース 基礎科学特別	社会連携スタディ	1-2通			2							
	個別インターンシップ	1-2通			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	グリーン・イノベーション特論	1-2-3前			2							
	耐環境物質物理学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	確率論	1-2-3前			2							
	電子機能性材料物理学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	天然物化学	1-2-3後			2							
	大気境界層科学	1-2-3後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	知能計算論	1-2-3後			2							
	マルチメディア無線方式論	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	電磁デバイス設計論	1-2-3前			2							
	知的ヒューマン・インターフェース工学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	表面工学	1-2-3後			2							
	グリーンプロセス化学	1-2-3後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	環境移動現象解析特論	1-2-3後			2							
	振動エネルギー設計学	1-2-3後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	雑草機能管理学	1-2-3前			2							
	生物環境水利学	1-2-3後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	地水環境制御学	1-2-3後			2							
	生態系保全学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	森林立地学	1-2-3前			2							
	廃棄物工学特論	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	廃棄物計画学特論	1-2-3後			2							
	構造材料循環学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	地盤環境評価学	1-2-3前			2							
	地圏環境学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	環境無機材料設計学	1-2-3前			2							
	環境無機材料機能学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	環境プロセス論	1-2-3前			2							
	環境化学反応最適操作論	1-2-3後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	エネルギー資源変換触媒学	1-2-3後			2							
	食品生理化学特論	1前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	微生物機能利用学	1前			2							
	植物ストレス生理学	1後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	植物遺伝育種学特論	1前			2							
	植物生産技術学	1後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	動物栄養調節学	1前			2							
	動物栄養機能学特論	1後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	ライフ・イノベーション特論	1-2-3前			2							
	神経行動学特論	1-2-3後			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	生物・地球進化史	1-2-3前			2							
	ヒューマンインタフェース特論	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	分散セキュリティ論	1-2-3前			2							
	フォトニクスデバイス工学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	知能機械制御要素論	1-2-3前			2							
	神経医学	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	蛋白質解析学	1-2-3前			2							
	最適化法特論	1-2-3前			2							
先進異分野融合特別コース (グリーン・イノベーション)	環境保健政策学	1-2-3後			2							

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成26年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

- ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
- ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度設置以前）についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 1	科目 125	科目	科目 126	科目 1	科目 129	科目	科目 130	
				[]	[4]	[]	[4]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

2 授業科目の概要

<環境生命科学研究科 農生命科学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手		
選 択 科 目	天然物応用化学特論	1・2・3前 未開講											通常開講(26) 履修希望者がいなかったため(25)
	応用生理活性化学	1・2・3前 1・2・3後	2			1		1					履修希望者がいなかったため(24)
	生物活性化学	1・2・3前 未開講	2			1							通常開講(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	天然物解析化学	1・2・3前 未開講	2					1					通常開講(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	生理活性高分子化学	1・2・3前 1・2・3後	2				1						
	微生物遺伝子化学特論	1・2・3前 未開講	2				1						通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	応用酵素開発学	1・2・3前 1・2・3後	2				1	4					担当教員昇任のため(25)
	食品生理化学特論	1・2・3前 未開講	2					1					通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	食品栄養化学	1・2・3前 1・2・3後	2									兼 1	
	生体情報化学特論	1・2・3前 未開講	2				1						
	極限環境微生物機能学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	微生物機能利用学	1・2・3前 未開講	2				1						通常開講(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	植物微生物相互作用学	1・2・3前 未開講	2				1						履修希望者がいなかったため(26)
	生物相互作用分子遺伝学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					
	植物適応進化学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					
	生物相関機構論	1・2・3前 未開講	2					1					履修希望者がいなかったため(26)
	植物感染機構学	1・2・3前 1・2・3後	2				1						履修希望者がいなかったため(25)
	分子植物病理学特論	1・2・3前 未開講	2				1						履修希望者がいなかったため(26)
	植物遺伝育種学特論	1・2・3前 未開講	2				1						履修希望者がいなかったため(26)
	青果物保蔵生理学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					
	農産物代謝機構学	1・2・3前 未開講	2				1						履修希望者がいなかったため(26)
	植物生産技術学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					
	果樹生産開発学	1・2・3前 未開講	2					1					履修希望者がいなかったため(26)
	果樹栽培生理学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					履修希望者がいなかったため(26) 教育内容充実のため開講(25)
	野菜生産開発学	1・2・3前 未開講	2					1					履修希望者がいなかったため(26)
	野菜種苗生産学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					履修希望者がいなかったため(25)
	果実成熟生理学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					
	開花制御学	1・2・3前 1・2・3後	2				1						
	開花生理学	1・2・3前 未開講	2				1	4					担当教員昇任のため(24)
	作物形態機能学	1・2・3前 1・2・3後	2				1						履修希望者がいなかったため(26)
	作物発育制御学	1・2・3前 1・2・3後	2					1					
	動物生殖内分泌学特論	1・2・3前 前	2				1						
動物繁殖生理学特論	1・2・3前 1・2・3後	2					1					教育効果の向上のため(26)	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	単位	教授	准教授	講師	助教	助手	
選択科目	植物多様性解析学演習	1・2・3通		2		1						履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24) 履修希望者がいなかったため(26) 履修希望者がいなかったため(25) 履修希望者がいなかったため(24)
	植物ストレス制御学演習	1・2・3通		2		1						
	植物成長制御学演習	1・2・3通		2		1						
	植物分子生理学演習	1・2・3通		2			1					
	植物細胞分子生化学演習	1・2・3通		2			2					
	植物遺伝子解析学演習	1・2・3通		2		1						
	情報伝達機構解析学演習	1・2・3通		2		1						
	植物保護学演習	1・2・3通		2			1					
	ウイルス分子生物学演習	1・2・3通		2		1						
	植物-昆虫相互作用学演習	1・2・3通		2		1						
環境適応発現学演習	1・2・3通		2			2						
	未開講											
	持続可能社会マネジメント学	1-2-3前		2		1						
	未開講											
	環境学実習・インターンシップ	1-2-3前		2		30	25					
必修科目	農生命科学特論	1・2・3前	2			4					兼 7	
先進複合領域副専攻	コース 基礎科学特別	科学技術史	1前		1							
		人事管理論	1後		2							
		安全信頼性科学	2前		1							
		科学英語上級	1前		2							
		社会連携スタディ	1・2通		2							
		個別インターンシップ	1・2通		2							
	先進異分野融合特別コース(グリーン・イノベーション)	グリーン・イノベーション特論	1・2・3前		2							
		耐環境物質物理学	1・2・3前		2							
		確率論	1・2・3前		2							
		電子機能性材料物理学	1・2・3前		2							
		天然物化学	1・2・3後		2							
		大気境界層科学	1・2・3後		2							
		知能計算論	1・2・3後		2							
		マルチメディア無線方式論	1・2・3前		2							
		電磁デバイス設計論	1・2・3前		2							
		知的ヒューマン・インターフェース工学	1・2・3前		2							
		表面工学	1・2・3後		2							
		グリーンプロセス化学	1・2・3後		2							
		環境移動現象解析特論	1・2・3後		2							
		振動エネルギー設計学	1・2・3後		2							
		雑草機能管理学	1・2・3前		2							
		生物環境水利学	1・2・3後		2							
		地水環境制御学	1・2・3後		2							
		生態系保全学	1・2・3前		2							
		森林立地学	1・2・3前		2							
		廃棄物工学特論	1・2・3前		2							
		廃棄物計画学特論	1・2・3後		2							
		構造材料循環学	1・2・3前		2							
		地盤環境評価学	1・2・3前		2							
		地圏環境学	1・2・3前		2							
		環境無機材料設計学	1・2・3前		2							
環境無機材料機能学	1・2・3前		2									
環境プロセス論	1・2・3前		2									
環境化学反応最適操作論	1・2・3後		2									
エネルギー資源変換触媒学	1・2・3後		2									
食品生理化学特論	1前		2									
微生物機能利用学	1前		2									
植物ストレス生理学	1後		2									
植物遺伝育種学特論	1前		2									
植物生産技術学	1後		2									
動物栄養調節学	1前		2									
動物栄養機能学特論	1後		2									
ハイフ・イノベーション	ライフ・イノベーション特論	1・2・3前		2								
	神経行動学特論	1・2・3後		2								
	生物・地球進化史	1・2・3前		2								
	ヒューマンインタフェース特論	1・2・3前		2								

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備 考
			必 修	選 択	自 由		教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	
先進複合領域副専攻 (ライフ・イノベーション)	分散セキュリティ論	1・2・3前			2							
	フォトニクスデバイス工学	1・2・3前			2							
	知能機械制御要素論	1・2・3前			2							
	神経医学	1・2・3前			2							
	蛋白質解析学	1・2・3前			2							
	最適化法特論	1・2・3前			2							
	環境保健政策学	1・2・3後			2							

- (注) ・ 設置計画書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成26年度に設置された大学等は設置時)より変更されているものは赤字で見え直し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼○」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成○年○月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度設置以前)についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え直し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認 可 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 1	科目 101	科目 102	科目 102	科目 1	科目 103	科目 104	科目 104	
				[]	[2]	[]	[2]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	(例) 校舎敷地と別地 (徒歩〇分)		
	校 舎 敷 地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運 動 場 用 地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	〇〇短期大学と共用		
		(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)			
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		
		室	室	室	(補助職員 人)	(補助職員 人)		
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		(例) 平成26年4月 専任教授1名を新規 採用のため(26)		
		〇〇学部 〇〇学科		(例) 16 15 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数			
		m ²						
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要				
		m ²						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円	
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成26年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(26)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	岡山大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
文学部 人文学科	4	175	—	700	学士(文学)、学士(学術)	1.05 1.05	平成16年度	岡山市北区津島中三丁目1番1号	
教育学部 学校教育教員養成課程 養護教諭養成課程	4 4	250 30	— —	1000 120	学士(教育学)、学士(学術)	1.01 1.03 1.00	平成11年度 昭和53年度	岡山市北区津島中三丁目1番1号	
法学部 法学科 昼間コース 夜間主コース	4 4	205 20	— —	820 80	学士(法学)、学士(学術)	1.07 1.03 1.11	平成16年度 平成16年度	岡山市北区津島中三丁目1番1号	
経済学部 経済学科 昼間コース 夜間主コース	4 4	205 40	— —	820 160	学士(経済学)、学士(学術)	1.01 1.01 1.02	平成16年度 平成16年度	岡山市北区津島中三丁目1番1号	
理学部 数学科 物理学科 化学科 生物学科 地球科学科	4 4 4 4 4	20 35 30 30 25	3年次20	80 140 120 120 100	学士(理学)、学士(学術)	1.03 1.03 1.03 1.05 1.01	平成7年度 平成7年度 平成7年度 平成7年度 平成7年度	岡山市北区津島中三丁目1番1号	
医学部 医学科 保健学科 看護学専攻 放射線技術科学専攻 検査技術科学専攻	6 4	115 80 40 40	2年次5 3年次10 3年次5 3年次5	657 320 160 160	学士(医学)、学士(保健学)、学士(看護学)、学士(学術)	1.00 1.00 1.01 1.00 1.01 1.03	昭和24年度 平成10年度 平成10年度 平成10年度	岡山市北区鹿田町二丁目5番1号	平成21年度から定員増95→105 平成22年度から定員増105→112 平成23年度から定員増112→115
歯学部 歯学科	6	48	3年次5	309	学士(歯学)	1.00 1.00	昭和54年度	岡山市北区鹿田町二丁目5番1号	学生受入はS55年度
薬学部 薬学科 創薬科学科	6 4	40 40	— —	240 160	学士(薬学)、学士(創薬科学)、学士(学術)	1.01 1.01 1.01	平成18年度 平成18年度	岡山市北区津島中一丁目1番1号	

工学部					学士(工学), 学士(学術)	1.06		岡山市北区津島中三丁目1番1号	
機械システム系学科	4	160	3年次30	480		1.06	平成23年度		
電気通信系学科	4	100		300		1.06	平成23年度		
情報系学科	4	60		180		1.07	平成23年度		
化学生命系学科	4	140		420		1.05	平成23年度		
機械工学科	4	—	—	—		—	昭和62年度		平成23年度より学生募集停止
物質応用化学科	4	—	—	—		—	平成12年度		平成23年度より学生募集停止
電気電子工学科	4	—	—	—		—	昭和62年度		平成23年度より学生募集停止
情報工学科	4	—	—	—		—	昭和62年度		平成23年度より学生募集停止
生物機能工学科	4	—	—	—		—	平成8年度		平成23年度より学生募集停止
システム工学科	4	—	—	—		—	平成8年度		平成23年度より学生募集停止
通信ネットワーク工学科	4	—	—	—		—	平成12年度		平成23年度より学生募集停止
環境理工学部					学士(環境理工学), 学士(学術)	1.04		岡山市北区津島中三丁目1番1号	
環境数理学科	4	20	—	80		1.03	平成6年度		
環境デザイン工学科	4	50	—	200		1.09	平成6年度		
環境管理工学科	4	40	—	160		1.02	平成6年度		
環境物質工学科	4	40	—	160		1.02	平成6年度		
農学部					学士(農学), 学士(学術)	1.05		岡山市北区津島中一丁目1番1号	
総合農業科学科	4	120	—	480		1.05	昭和61年度		
教育学研究科								岡山市北区津島中三丁目1番1号	
(修士課程)					修士(教育学)	0.93			
学校教育学専攻	2	6	—	12		1.08	平成20年度		
発達支援学専攻	2	9	—	18		0.77	平成20年度		
教科教育学専攻	2	47	—	94		0.87	平成20年度		
教育臨床心理学専攻	2	8	—	16		1.00	平成20年度		
(専門職学位課程)					教職修士(専門職)	1.02			
教職実践専攻	2	20	—	40		1.02	平成20年度		
社会文化科学研究科								岡山市北区津島中三丁目1番1号	平成18年度より名称変更
(博士前期課程)					修士(文学), 修士(法学), 修士(経済学), 修士(経営学), 修士(公共政策学), 修士(文化科学), 修士(学術)	0.66			
社会文化基礎学専攻	2	27	—	54		0.62	平成16年度		
比較社会文化学専攻	2	40	—	80		0.61	平成16年度		
公共政策科学専攻	2	19	—	38		0.57	平成18年度		
組織経営専攻	2	14	—	28		0.85	平成18年度		
(博士後期課程)					博士(文学), 博士(法学), 博士(経済学), 博士(経営学), 博士(文化科学), 博士(学術)	0.83			
社会文化学専攻	3	12	—	36		0.83	平成16年度		

自然科学研究科									岡山市北区津島中三丁目1番1号
(博士前期課程)					修士(理学), 修士(工学), 修士(農学), 修士(学術)	0.97			
数理物理学専攻	2	38	—	76	0.89	平成11年度		平成24年度から定員増 36→38	
分子科学専攻	2	24	—	48	1.04	平成17年度		平成24年度から定員増 23→24	
生物科学専攻	2	22	—	44	0.72	平成17年度		平成24年度から定員増 20→22	
地球科学専攻	2	16	—	32	0.81	平成11年度		平成21年度から定員減 20→16	
機械システム工学専攻	2	111	—	222	1.14	平成11年度		平成24年度から定員増 83→111	
電子情報システム工学専攻	2	104	—	208	1.13	平成11年度		平成24年度から定員増 76→104	
物質生命工学専攻	—	—	—	—	—	平成11年度		平成24年度より名称変更	
化学生命工学専攻	2	80	—	160	1.09	平成24年度			
生物圏システム科学専攻	2	—	—	—	—	平成11年度		平成24年度より学生募集停止	
(博士後期課程)					博士(理学), 博士(工学), 博士(農学), 博士(学術)	0.56			
先端基礎科学専攻	3	—	—	—	—	平成17年度		平成24年度より学生募集停止	
数理物理学専攻	3	10	—	20	0.36	平成24年度			
地球生命物質科学専攻	3	17	—	34	0.56	平成24年度			
産業創成工学専攻	3	25	—	73	0.68	平成17年度			
機能分子科学専攻	3	—	—	—	—	平成17年度		平成24年度より学生募集停止	
バイオサイエンス専攻	3	—	—	—	—	平成17年度		平成24年度より学生募集停止	
化学生命工学専攻	3	13	—	26	0.66	平成24年度			
地球物質科学専攻	3	—	—	—	—	平成19年度		平成21年度より学生募集停止	
(博士課程)5年一貫制					博士(理学), 博士(学術)	0.85			
地球惑星物質科学専攻	5	4	—	20	0.85	平成21年度			
保健学研究科								岡山市北区鹿田町二丁目5番1号	
(博士前期課程)					修士(看護学), 修士(保健学)	0.96			
保健学専攻	2	26	—	52	0.96	平成15年度			
(博士後期課程)					博士(看護学), 博士(保健学)	0.96			
保健学専攻	3	10	—	30	0.96	平成17年度			
環境学研究科								岡山市北区津島中三丁目1番1号	
(博士前期課程)					修士(環境学), 修士(学術)	—			
生命環境学専攻	2	—	—	—	—	平成17年度		平成24年度より学生募集停止	
(博士後期課程)					博士(環境学), 博士(学術)	—			
社会基盤環境学専攻	3	—	—	—	—	平成17年度		平成24年度より学生募集停止	
生命環境学専攻	3	—	—	—	—	平成17年度		平成24年度より学生募集停止	
資源循環学専攻	3	—	—	—	—	平成17年度		平成24年度より学生募集停止	
環境生命科学研究科								岡山市北区津島中三丁目1番1号	
(博士前期課程)					修士(環境学), 修士(農学), 修士(学術)	0.91			
社会基盤環境学専攻	2	30	—	60	0.86	平成24年度			
生命環境学専攻	2	23	—	46	0.79	平成24年度			
資源循環学専攻	2	43	—	86	0.97	平成24年度			
生物資源科学専攻	2	25	—	50	1.18	平成24年度			
生物生産科学専攻	2	38	—	76	0.77	平成24年度			

(博士後期課程)					博士(環境学), 博士(農学), 博 士(学術)	0.68			
環境科学専攻	3	22	—	44		0.67	平成24年度		
農生命科学専攻	3	20	—	40		0.70	平成24年度		
医歯学総合研究科 (博士課程)					博士(医学), 博 士(歯学), 博 士(学術)			岡山市北区鹿田町二丁目5番1号	平成17年度より名称変更
病態制御科学専攻	4	—	—	—		—	平成13年度		平成17年度より学生募集停止
機能再生・再建科学専攻	4	—	—	—		—	平成13年度		平成17年度より学生募集停止
社会環境生命科学専攻	4	—	—	—		—	平成13年度		平成17年度より学生募集停止
医歯薬学総合研究科 (修士課程)					修士(医科学), 修士(歯科学), 修士(学術)	1.12		岡山市北区鹿田町二丁目5番1号	
医歯科学専攻	2	20	—	40		1.12	平成17年度		
(博士前期課程)					修士(薬科学)	0.86			
薬科学専攻	2	40	—	80		0.86	平成22年度		
(博士後期課程)					博士(薬科学), 博士(薬学)	0.66			
薬科学専攻	3	10	—	30		0.66	平成24年度		
創薬生命科学専攻	3	—	—	—		—	平成17年度		平成24年度より学生募集停止
(博士課程)					博士(医学), 博 士(歯学), 博 士(薬学), 博 士(学術)	1.08			
生体制御科学専攻	4	25	—	130		0.96	平成17年度		平成24年度から定員減 40→25
病態制御科学専攻	4	62	—	196		1.03	平成17年度		平成24年度から定員増 36→62
機能再生・再建科学専攻	4	28	—	116		1.31	平成17年度		平成24年度から定員減 30→28
社会環境生命科学専攻	4	13	—	70		1.04	平成17年度		平成24年度から定員減 22→13
法務研究科 (専門職学位課程)					法務博士(専門 職)	0.57		岡山市北区津島中三丁目1番1号	
法務専攻	3	45	—	135		0.57	平成16年度		平成22年度から定員減 60→45

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(国立大学法人)が設置している全ての大学(学部, 学科)及び大学院(専攻)について, それぞれの学校種ごとに, 平成26年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際, AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。

(ただし, 専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を, 学科単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員と収容定員は「—」とし, 「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

(2) 専任教員数

<環境生命科学研究科 環境科学専攻(後期課程)>

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
57	15	72	66	9	75	65	0
(57)	(15)	(72)	[9]	[Δ6]	[3]	歳	名

<環境生命科学研究科 農生命科学専攻(後期課程)>

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導補助教員	計	研究指導教員	研究指導補助教員	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
57	11	68	59	7	66	65	0
(57)	(11)	(68)	[2]	[Δ4]	[Δ2]	歳	名

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成26年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)
- ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成26年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記（3）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (〇〇年〇〇月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (△△年△△月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (□□年□□月)			
設置計画履行状況 調 査 時 (●●年●●月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を()書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<△△学部 □□学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
記入例) ① 修了要件単位数 1 2 4 単位 必修科目〇〇単位, 選択科目〇〇単位 ② 施設・設備 a 講義室〇室 (〇㎡) b 自習室〇室 (〇㎡) c 図書〇〇冊	① 学生の専門性をより高めるため、必修科目(1科目・2単位)を追加。(別添〇「新旧対象表」参照) ② 学生の修学環境を改善するため、講義室、自習室をそれぞれ〇部屋(〇㎡)増やすとともに、図書も〇〇冊増書した。

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制 a 委員会の設置状況 b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む) c 委員会の審議事項等 ② 実施状況 a 実施内容 記入例) ・ 授業方法について研究会 ・ 教員相互の授業参観 ・ 新任教員のための研修会 等 b 実施方法 c 開催状況(教員の参加状況含む) d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況 a 実施の有無及び実施時期 b 教員や学生への公開状況、方法等

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見</p> <p>.....</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表（予定）時期</p> <p>記入例） ・平成26年5月1日 公表</p> <p>b 公表方法</p> <p>記入例） ・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業（〇〇社）及び希望があった学生（〇〇名）に各1冊を配布 ・大学ホームページ上に公開予定（平成26年8月末を予定）</p> <p>③ 認証評価を受ける計画</p> <p>記入例） ・平成26年度に評価機関（〇〇〇〇〇〇）の評価を受けるべく、学内で検討中</p>
--

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

<p>○ 設置計画履行状況報告書</p> <p>a ホームページに公表の有無 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無)</p> <p>b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (26年 8月25日予定)</p>
--